

東海北陸ブロック青年建築士協議会

令和7年度
東海北陸ブロック会
7県交流事業

11/ 9
(SUN)

9:00-12:00
雨天決行

(8:40頃)

大宮ふれあい会館前集合

(住所：福井市大宮町17-17-1)

(8:40-9:00) 各県集合確認
レンタル物確認

定員：40名

見学費：1,000円

準備物：長靴、ヘルメット
(各500円にて貸出あり)

申込期限：10/25 (SAT)

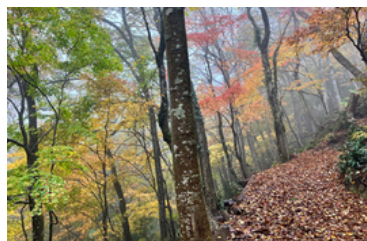
「ふくいの森、見学会」

自伐型林業の美しい山林づくり

ふくい美山きときとき隊は、福井市美山地区で林業と地域の活性化に取り組んでいます。山を活かした過疎を再生する自伐型林業を通して、美山地区の山林再生、さらに山守りの知識やスキル、自伐型林業のノウハウを伝え、林業管理の担い手を育成しています。



案内：宮田 香司 氏
(自伐型林業/ふくい美山きときとき隊 代表)



○自伐型林業とは

これまでの林業は、大型の機械で大量の樹木を伐採する大規模林業が主流でした。大型の機械や車両が出入りするためには幅の広い道路を山中につける必要があります。台風などで大雨が降ると道路が水路のようになり、伐採された跡の斜面の土砂と一緒に流れて大きな災害を引き起こす危険が問題視されています。自伐型林業は、軽トラが1台通る程度の小さな道をつけ、災害を起こしにくい山を保ちながら、良質の樹木を守り育てる林業です。短期間に大量伐採せず、小規模な間伐を繰り返して森林資源を増やす長期的な山林経営のための手法です。

○活動の歩み

一般社団法人ふくい美山きときとき隊が活動する福井県福井市大宮町（旧美山町）は、山村地区の中でも街と言われた活力ある地域でありながら、48世帯と小さな集落で、昨今、少子高齢化が進み世帯数も減っている。集落の安全や先祖代々守り続けてきている大宮の森を未来に受け継げるようにしていきたい。このため、地域住民や山村に関心を示すメンバーを中心に森づくり活動団体「ふくい美山きときとき隊」を2016年3月に設立し、2017年10月に一般社団法人に法人化しました。大宮町の森を整備し、雑木や雑草木の刈払い、間伐などを行うことで、美しい森づくり、更に山に関心をもって頂く間伐体験や薪づくり体験を開催する。また、山守技術向上研修を通して地域住民の絆の森とし、地域の活性化を進めています。

問合せ先

(一社) 福井県建築士会
青年部会長 山田 宏実

電話番号：0776-24-8781

E-mail:fukui_seinenbu@outlook.jp

タイムスケジュール

8:50~9:00	受付
9:00~9:30	自伐型林業について説明
9:30~11:40	作業道見学
11:40~12:00	質疑応答、写真撮影
12:00~	解散

見学させていただく、ふくい美山きときとき隊について、
活動内容は右QRコードより確認できます！



ACCESS

福井県福井市大宮町17-17-1

